



ミソハギ (ミソハギ科)



ミズヒキ (タデ科)
名前の由来は祝儀袋などに使う「水引」に似ていることによります。



キンミズヒキ (バラ科)
種は服などによくくっつきます。



ムラサキニガナ (キク科)



カワラナデシコ (ナデシコ科)
秋の七草の一つです。



キキョウ (キキョウ科)
秋の七草の一つです。



コマユミの若い実 (ニシキギ科)
秋になり成熟すると実は赤くなります。翼ができないニシキギです。



スダジイの若い実 (ブナ科)



ナラガシワの若い実 (ブナ科)



クリの若い実 (ブナ科)

平成 30 年 8 月上旬

ネジキの若い実、クリの若い実、ミツバアケビの若い実は園内各所で見られます。

ヒメガマが咲いています

オミナエシ、キキョウ、カワラナデシコが咲いています

ミソハギが咲いています

クサギが咲いています

キキョウが咲いています

ナラガシワの若いドングリが見られます

スダジイとシラカシの若いドングリが見られます

コマユミの若い実が見られます

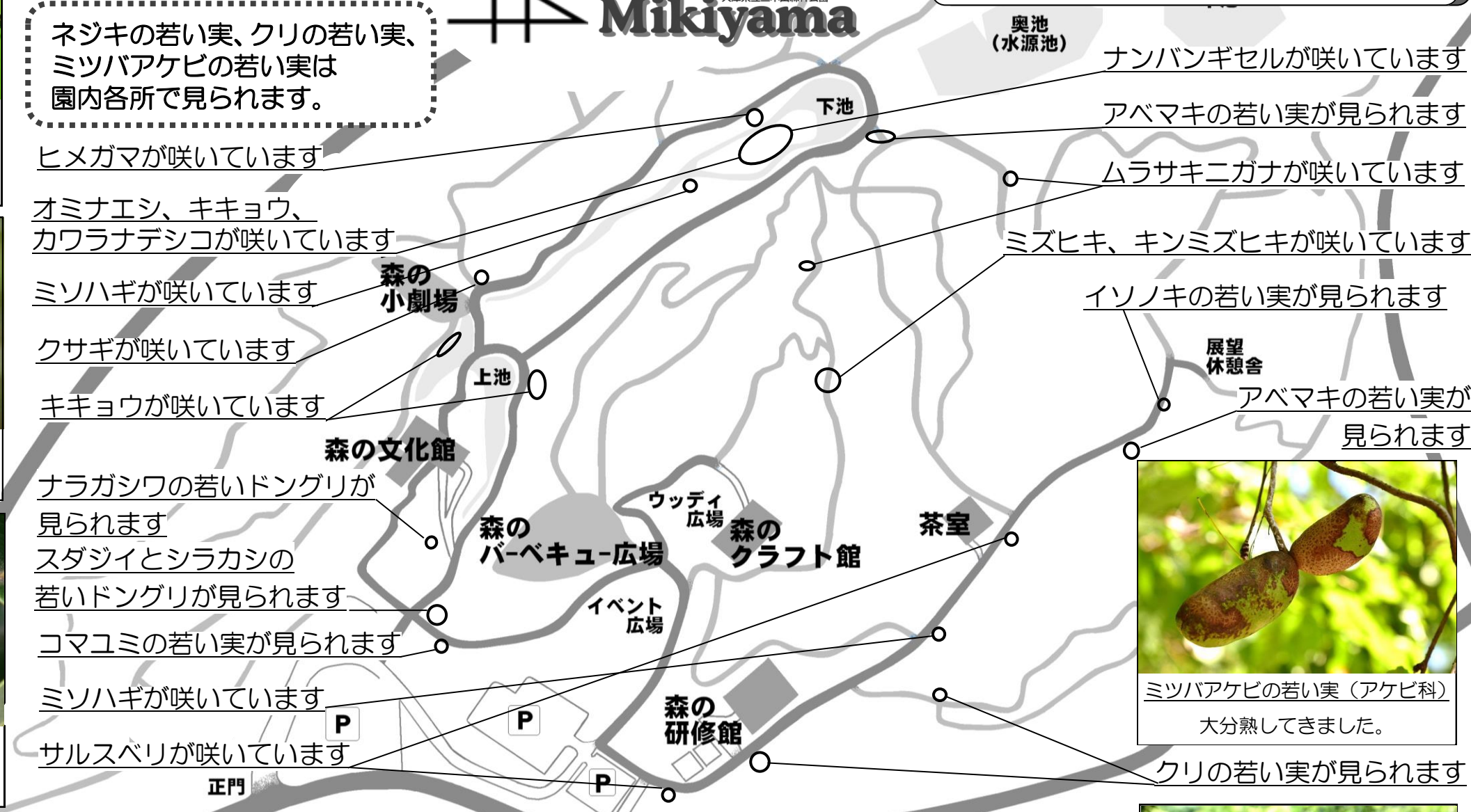
ミソハギが咲いています

サルスベリが咲いています

みどころ

兵庫県立三木山森林公園

Mikiyama



三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

奥池 (水源池)

ナンバンギセルが咲いています

アベマキの若い実が見られます

ムラサキニガナが咲いています

ミズヒキ、キンミズヒキが咲いています

イソノキの若い実が見られます

展望
休憩舎

アベマキの若い実が見られます



ミツバアケビの若い実 (アケビ科)
大分熟してきました。

クリの若い実が見られます



オミナエシ (オミナエシ科)
秋の七草の一つです。



ヒメガマ (ガマ科)



ナンバンギセル (ハマウツボ科)
イネ科植物 (三木山ではススキ) の根に寄生します。



サルスベリ (ミソハギ科)
別名百日紅。7月～10月頃まで長い期間花が咲きます。



クサギ (シソ科)
名前が微妙ですが、大変美しい花が咲き、実もきれいです。



アベマキの若い実 (ブナ科)
ブナ科植物の若い実が大分大きくなりました。



イソノキの若い実 (クロウメドキ科)



ネジキの若い実 (ツツジ科)